

地域懇談会実施報告書

自治会名 西山地区自治会

開催日 平成 2 1 年 6 月 2 6 日 (金)

時間 午後 1 9 時 0 0 分 ~ 2 0 時 3 0 分

開催場所 西山公民館

参加人数 2 4 人

懇談内容 別添 議事録

● 質問等検討課題・後日回答を要するもの

・ ごみの分別・出し方について

・ 市道側溝のグレーチングについて

・ 広報等の配布について

・ 国営アルプスあずみの公園アクセス道路沿いの桜の管理について

● 対応

7 月 2 4 日付けで自治会長宛に文書で回答

出席者	庶務課長	遠山 勝
	常盤公民館長	高橋 敬治
記録者	常盤公民館主事	浅野 幸一

西山地区地域懇談会会議録

平成21年6月26日 19:00～

1 開 会

2 区長あいさつ

- 3 市長あいさつ 最近の話題や4つの課題の説明
- 国営アルプスあづみの公園について
 - 高規格道路について
 - 工業の振興、働く場所の確保について
 - ごみ処理施設について

4 懇 談

【19:25開始】

出席者

国営アルプスあづみの公園の開園で、当初は雇用拡大につながるかと期待していた。しかし、工事などは大手業者が受注し、市内の業者は参入できなかった。
また、公園近くの幹線道路に道の駅の設置はできないものか。

市長回答

国営公園の直接の雇用については、建設のプロセスの中で、県ができるだけコンパクトにすべきとの方針で、当初計画のあった、蝶の博物館や宿泊施設は建設しないこととなった。国の直営宿泊施設は赤字という事例から、国全体の考え方に沿って、キャンプ場もデイキャンプのみとなった。直接雇用でなく、請負や委託によって公園の事業に参画するという雇用形態もあるが、競争入札の中で市内の業者は厳しい状況である。しかしながら、管理運営していく中で下草刈りなどの造園分野、事務用品やポスター印刷などの分野で、地元の業者が参入できるようにお願いしていきたい。レストランや物販はJAが請けることになったので、地元の食材を売り込むチャンスである。販売する地場産品の開発や農産物販売所などにも取り組んでいただきたい。

道の駅は市の数年来のテーマであって、候補地を絞りきれないでいる。これまでゆ～る木崎湖、温泉郷、堤防道路沿い等の案が挙がっている。公共的な部分である駐車場、トイレや休憩施設は接している道路の管理者によって整備していく。レストランや販売施設は民間が出店する形になっている。堤防道路は用地の確保についてはそう難しくないと感じているが、松川村の道の駅に近いと、お互いに力を削ぎ合ってしまう心配もある。国営公園がオープンし、お客さんに大町を知っていただくうえでも早期に実現したいと考えている。

出席者

是非、あづみの公園の近くも候補地にしてほしい。

また、地元としてボランティアなど協力することが多すぎるのではないかと思います。

市長回答

日頃からご協力いただき感謝している。負担が大き過ぎたり、無理をすると長続きしないことも承知している。市内全域にサポーター的な支援をいただくように働きかけていきたい。

出席者

西山地区は国営公園の南側に位置し、入場口は相当北側にある。以前、南口を作るという話を聞いたことがある。南口があれば、西山や須沼の人たちは健康面からも歩いたり、自転車で行くこともでき、車を使うことなく利用できる。将来的な面からも南口建設の計画はあるのか。南口があれば、自転車で行くと10分なので便利であると思う。

市長回答

オープン時は、ゲートは北側一か所となる。私も南側の調整池をスケート場にしてはどうかとの提案をした経過もある。冬期の活用や乳川の渓流ゾーンが整備されれば、南側からアクセスする動線となる可能性はある。

出席者

確か堀金・穂高地区は現在2か所入口がある。都会などから来た観光客が車の場合、どの道が使われるのか、また電車で来る観光客はいるのかなど、開園してみないと人の流れも分かってこない。安曇沓掛駅からのアクセスも考えて広い道路を開けたのではないか。駅に貸自転車を置くなど利用価値を高めてもらいたい。

市長回答

観光客を駅から公園へどうやって案内するかなどはしばらく研究をしていきたい。ひとつはどのような動線でどの位のお客さんが訪れるのかまだ分からない。堀金・穂高地区は大半の観光客は車で訪れる。大町でもタクシー会社やバス会社と研究した経過はある。市民バスの巡回コースにする案もあったが、平日の昼間はJRで来る方はほとんどいないであろうという結論であった。明確な提案ができない状況であるが、新しい流れができることもありうる。

昔は旅行というと観光バスで名所を回ることが多かったが、家族ぐるみなど少人数での旅行が増えてきている。昨年、社公民館の民俗資料館を見学していたお客さんは宿を松本市にとって、安曇沓掛駅から歩いて民俗資料館まで来ていた。「大変ですね。」と声をかけたらそういうつもりで来ているという話であった。

堀金・穂高地区は2か所入口があったということであれば、大町・松川地区も要望しやすくなる。

出席者

公園へのアクセス方法としては、メイン道路はどこになるのか。案内看板が付いていなかったりして、観光客には分かりづらいのではないかな。

市長回答

山麓線の信号機もようやく付き、高速道路から来る方は国道１４７号線や堤防道路からの入込がメインになると思う。沓掛南の信号は地名の表示が付いていないとの指摘もいただいている。警察に働きかけていきたい。今後、国営公園への案内表示や看板は徐々に増えていくと考えている。

また、国営公園に来た観光客を、いかに温泉郷や街中まで誘導していくかも考えている。

出席者

安曇沓掛駅のトイレの管理は、国営公園が開園するまでとの契約で、地元が協力して清掃等を行ってきた。

また、南大町駅付近には公衆トイレが無く、中学生は近くのガソリンスタンドやコンビニでトイレを借りているようである。また店に入ってタダで出て来るわけにもいかず、品物を買ったりしていると言う。子どもがお金を持っているのもあまりいいことではないと思う。公衆トイレの設置をお願いしたい。

市長回答

公衆トイレについては、市では毎年、２か所くらいの改修や新設をしてきている。最近では信濃大町駅前、商工会館、七倉、中綱、沓掛などがある。ＪＲの方針は列車内にトイレがあるので駅にはいらないという見解である。待っている人は確かに困ると思うが、市の財政も厳しいことから直ぐに整備とは言いにくい。運動公園内など、まだ下水道に接続していない公衆トイレもあるので計画的に改修していきたい。

ＪＲの駅に設置する場合は行政負担となるが、維持管理については地元などへ協力をお願いしてきている。安曇沓掛駅のトイレの管理は、国営公園開園までのお約束であるが、今後のことについては改めて調整させていただければと思う。

出席者

環境対策の一環として、どんぐりを拾い、苗を育て、空地に植えて温暖化や水資源の確保に対する取り組みをしてはどうかと提案する。

市長回答

私もオリンピック組織委員会にいたときに、飯綱スキー場の土端が剥き出しになっている所にどんぐりの苗をボランティアとして植えに行ったことがある。志賀高原などは新しく道路を切り開いたところに、樹木を新たに植え替えるなどした事例もある。

ご提案のあったどんぐり苗は、長野県では環境への意識向上の気持ちを育てるために推奨し、オリンピック当時は緑を早期に増やすのに有効な方法だと言われたが、大

町の場合、山林が針葉樹よりも広葉樹の方が多く、どこに植えていくかというのが課題となった。現在は子どもたちがオオヤマザクラを植えている所に、どんぐり苗を植えていくのも一つの方法かと考える。持ち帰らせて検討させていただく。

出席者

どんぐりを都会から拾いに来てもらい、都会に帰って育て、また田舎に植えに来てもらうことで山を愛する気持ちを育ててほしい。

出席者

各木戸にごみ集積場があるが、古いタイプの袋に入れた金属ごみや不燃物が混ざっているごみ袋は回収されない。回収できないという貼紙が貼ってあっても、出した人が持ち帰らない場合は役員が袋を入れ替えたり、分別し直して出している。自治会役員がやってあげても、間違った出し方をした人に対して、良くないことだと分かっている。集会等で話し合っても徹底できない。また、近所の人でなく別のところから来た人が置いていくこともあるので困っている。

また、河川が大変汚れている。水量が多いとそう感じられないが、冬などはカラスがせんげで残飯をあさっている光景が見受けられる。雑排水に対する市での啓発や広報の仕方はどうしているかお聞きしたい。

市長回答

ごみの分別に関しては、大町市では比較的に広域からみても徹底されていると思う。間違った出した方をしたごみ袋を、そのまま持って行った方が良いのか、注意喚起する意味で回収しない方が良いのか迷うところである。

私も以前、伊那に住んでいたときに、区長さんから分別に関して間違いを注意されたことがある。大変申し訳ないと思い、以後間違わないように心がけていた。持ち帰って生活環境課と相談してみたいと思う。

出席者

出した人が分かれば話もできるが、誰が出したか分からないごみ袋もある。袋に名前が書いていないから分からない。

市長回答

泉地区では名前を書いて出している。

出席者

名前は書かなければいけないということになっていたと思う。書かない方が悪いと思う。若い人は分かっているもお年寄りには分かっていない人も多いと思う。

市長回答

確か名前を書くようになっていたかと思うので、木戸でも話合っていたき、市が

らのお知らせの面でも方策がないか考えてみたいと思う。

（ごみ袋には自治会・隣組名を記入していただくようお願いしてあるが、氏名の記入までは義務付けてはいない。）

二つ目の農業用水について、下流の南に向かうほど汚れがひどいことは承知している。市街地も信濃大町駅のところでゴミが大量に貯まる。自治会での河川パトロールもお願いしているが、畦草など故意でないとでも流れてしまうことがある。これからも地域のみなさんに協力を求めていると思っている。

出席者

市道清水３４号線の側溝は暗渠になっていて蓋が開かない。所々に火事や災害用に簡単に開く部分を作っておくべきであると考えがいかがか。

出席者

陳情などで建設課には相談している。

出席者

道路の幅員が狭いので蓋を取るわけにいかない。砂利などで目詰まりしているのも原因の一つである。

出席者

普段は交通量が多い道ではないので、通学路の方を暗渠にすれば良かった。

出席者

地元で要望して作った暗渠なので、できてから問題があるといっても市も地元もどっちもどっちであると思う。

市長回答

経過をよく聞き、建設課に伝え、現地を確認して回答する。

出席者

広報等の配布文書であるが、西山地区では毎月２５日に定例の集会を行っている。２５日前に配布いただければ集会時に配布できるのだが、配慮いただけないものか。

市長回答

文書の責任者の庶務課長も同席しているので内部で検討し、後日回答させていただく。

出席者

大町に住んでみて、今後は人口が３万人を割ってしまうのではないかと不安に思う。また、山岳文化都市宣言をしているがそんな感じが感じ取れず、駅前商店街がさびし

いと感じる。

市長回答

市が活性化する意味でやはり人口増が求められている。１０年前は３万２千人、合併した現在では３万１千人。茅野市や駒ヶ根市は定住対策により人口が増えてきている。どのような対策をするかではなく、総合的な対策を行わないと効果は発揮できないと思う。

また、大町市出身者やゆかりのある方に大町を好きになってもらう応援団の取り組みをしている。また、空き家対策として宅建業協会と手を組み、空き家情報をホームページで公表している。

出席者

雇用の確保には道路整備が関連しているので、総合的な対策を希望する。

市長回答

今は一気に５００人規模の工場ができ、雇用が増加するのではなく、工場ができ、徐々に労働者を増やしていくという雇用形態が主流である。労働力は流動的であり、労働者は条件のいいところに直ぐに移るかということ、そういう訳でもない。家族の合意が必要な場合もある。

それでも、Ｕターン者増や親から息子さんなどに伝えていただくことをねらいとして、大町の企業を広報の毎月１日号で２社ずつ紹介している。家族や親戚が就職先を探しているのならご活用いただければと思う。

出席者

女性が子どもを産んでからも仕事をつづける社会になってきている中で、子どもを預ける保育園や児童クラブなどの子育て支援の役割が大きくなってきていると思う。南小の児童クラブをみたときに、狭い部屋に多くの子どもたちがごったがえしている印象であった。南小の空き教室を利用して小学校でやったらどうか。

また、常盤地区には子どもを遊ばせる場所、遊具や公園がない。社公園や松川村は遊具が充実しているのでそちらに遊びに行ってしまう。

市長回答

放課後の児童クラブについて、一昨年の段階では子どもの登録数が大変多く、２つに分けなければ管理しきれない状況にあった。南小の空き教室を利用しようと検討も行われたが、子どもの減少により今はストップしている。

児童遊園地については、南部には空地や適当な敷地がないこともあり、これから用地を確保してというのは補助金もなくなったことから難しいと思う。今後は公共施設の建替えや何らかの施設を建設する場合に併せて検討していくことになると思う。

出席者

国営公園のアクセス道路に植えた桜について、植えっぱなしで管理されず、枯れて木が倒れたり、周囲の木が覆いかぶさっているので、近くまでいかないと桜かどうか分からない状態である。

市長回答

おたんじょ桜の管理は市で行っている。持ち帰り現状を確認し、お答えする。

出席者

山里整備であるが、泉地区はきれいに整備されている。南の西山地区方面まで続けて進めてほしい。

市長回答

泉、清水地区は自発的に里山整備を進めている。また鳥獣や猿害対策としてモンキードックの取り組みなども積極的に行っている。山林整備は地方事務所で行っているが、地域でまとまって土地の所有者が確定しないと補助金が出ない、負担金の額も確定しないということがあり、地域でまとまれば話が進みやすい。県内でも北安曇地方事務所管内は1、2位を争うぐらい事業が進んでいる。

出席者

西山の城山も計画区域に入っている。

市長回答

国営公園もあるので、周辺の整備が進むように地方事務所に働きかけていきたいと思う。話が合った場合は協力をお願いしたい。

5．閉会あいさつ 区長

6．市長よりお礼の言葉

【懇談終了 20：30】